

医療事故調査教育セミナー2025

(統括医療安全管理者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、
歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医薬品安全管理者向け)

医療事故に関する情報共有・広報・説明の実態と注意点

会期： 2025年2月21日(金)～4月18日(金)

形式： オンデマンド配信

主催： 国際医療リスクマネジメント学会

プログラム

趣旨： 厚労省では全国にけるすべての医療施設に対して医療事故死亡の発生時に院内における医療事故の原因調査を義務化しました。

本教育セミナーでは、医療機関で安全管理業務を担当される方を対象として、重大事故発生時の事故調査の実施における深刻なお悩みを解決方法するために、この分野の実務熟練者と様々な専門家をお招きしました。

また、本セミナーは学会認定「医療安全高度専門家」資格制度、学会認定「医療安全アドミニストレーター」資格制度ならびに学会認定「医療安全コンサルタント」資格制度の必須科目でもあります。

参加者には受講証明書を発行いたします。

受講対象者： 医療従事者、統括医療安全管理者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療リスクマネージャー、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医薬品安全管理者、その他の医療福祉関係者。医療での職種は問いません。

試験は実施されません。

| | | |
|-----|--|---|
| | 【 イントロダクション 】 | |
| 30分 | 医療事故の取扱いにおける注意点 | 藤田 眞幸 (慶應義塾大学 医学部法医学教室教授) |
| | 【 特別企画① 】インシデント・アクシデント報告の実態 | |
| 40分 | インシデントアクシデント報告とその対策 - インシデント報告を増やすには | 齋藤 正昭 (自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部長・医療安全管理室長・准教授) |
| 40分 | インシデントアクシデント報告とその対策 - 対応と活用方法 | 石井 庸介 (日本医科大学付属病院 学生部長・外科学 (心臓血管外科学) 大学院教授) |
| | 【 特別企画② 】医療事故調査の組織と機能 | |
| 60分 | 医療事故院内調査をどのように進めるか | 菊地 龍明 (横浜市立大学附属病院 安全管理部長・診療教授) |
| 60分 | 医療事故調査—その注意点と対策 | 近本 亮 (熊本大学病院 医療安全管理責任者/医療の質・安全管理部長・教授) |
| | 【 特別企画③ 】広報の基準:どのような事故について、記者会見、WEB 広報等を行うか | |
| 40分 | 医療機関における医療事故公表の基準 | 納谷 幸男 (帝京大学ちば総合医療センター 安全管理部長・泌尿器科教授) |
| 60分 | 医療事故における記者会見、WEB 広報等を行う上での注意点 | 水沼 直樹 (弁護士 東京神楽坂法律事務所) |
| 60分 | 家族は何を知りたいか、社会に知らせて欲しいか | 勝村 久司 (患者の立場で医療安全を考える連絡協議会 世話人) |
| | 【 特別企画④ 】院内での周知の方法 (医療安全情報および緊急広報等) | |
| 45分 | 医療安全情報および緊急広報等の周知の工夫と展望 | 中村 京太 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部長・診療教授) |
| 45分 | 医療事故に関する情報共有・広報・説明の実態と注意 | 兼児 敏浩 (三重大学医学部附属病院 医療安全管理部長・教授) |

C) IARMM 2024 このホームページはリンク自由です。